

セルフモニタリング報告書(令和2年度分)

令和3年 4月 22日

施設名 苦小牧市川沿公園・北星公園
 指定管理者名 特定非営利活動法人苦小牧高齢者福祉事業団
 所管課名 都市建設部緑地公園課

モニタリング項目	指定管理者 コメント	自己評価
1 事業計画の達成度		
事業計画の内容に従い、適切に施設の管理運営が行われたか。	施設を安全・安心・清潔に保ち、大きな事故やトラブルもなく適切に運営する事が出来ました。新型コロナウイルス感染症拡大の対策と対応をし、来園者の皆様にもご協力をいただいております。	Ⓐ・B・C・D・E
施設利用者数の増加、利用率の上昇、利用者利便性の向上などの目標は達成されたか。	令和2年度の利用者数は112,722人でした。当初の目標数108,000人を達成しております。日々のパトロールや清掃業務、管理業務、自主事業を通して利便性の向上に取り組みました。	Ⓐ・B・C・D・E
施設の設置目的にあった成果は上がっているか(目標値を設定していないその他の施設)。	/	A・B・C・D・E
自主事業は計画どおり行われたか。	自主事業計画書に基づき企画を組んでおりました。新型コロナウイルス感染症拡大防止対応のため、やむなく中止をしたイベントもありましたが、野外でコロナ対策を講じて行う企画に変更し、新企画も組み入れ、創意工夫をして実行しました。公園施設の知名度を高め、利用者の利便性や公園の活性化に繋がりました。利用者数の増加に大きな役割を担っております。	Ⓐ・B・C・D・E

<p>地域、関係機関、ボランティア等との協働・連携に向けた取組が行われているか。</p>	<p>新型コロナウイルス感染症拡大の懸念から積極的にボランティア活動の願いは出来ませんでした。徐々に市民ボランティアの方達が公園の美化活動や除雪作業に協力してくださいました。</p> <p>世界自閉症啓発デーや医療最前線でがんばる方々に感謝のブルーライト点灯で協力をさせていただきました。</p>	<p>Ⓐ・B・C・D・E</p>
<p>2. 利用者の満足度</p>		
<p>利用者の満足が得られているか。</p>	<p>令和2年度の利用者満足度調査（アンケート）結果集計の「満足・やや満足」の回答で高い評価をいただきました。多くの来園者の施設利用実績面からも満足が得られていると感じています。</p>	<p>Ⓐ・B・C・D・E</p>
<p>利用者の意見・要望の把握は適切に行われているか。</p>	<p>来園者からいただいた意見や要望の内容につきましては、毎日のミーティングや業務日誌などで把握し、スタッフ全員に伝達しております。</p>	<p>Ⓐ・B・C・D・E</p>
<p>利用者の意見・要望・苦情への対応は十分行われたか。</p>	<p>利用者から寄せられた意見・要望・苦情には、その場で丁寧に説明して理解をしていただきました。内容を分析し、その後の管理運営に生かしております。</p> <p>重要な項目については、緑地公園課に報告・連絡・相談し適切な対応を協議致しました。</p>	<p>Ⓐ・B・C・D・E</p>
<p>3 管理運営の効率性</p>		
<p>経費の低減が図られているか。またその取組は十分か。</p>	<p>節水に努め、不要な電気の消灯、日没時間に合わせた公園外灯のタイマー設定、来館者の利用状況に応じて暖房機器の温度調節などを行い、光熱水費の削減に取り組みました。</p> <p>備品などの軽微な修繕は、職員が補修を行い、経費の低減に努めました。</p> <p>人件費につきましては、計画通りの人員配置で状況を判断しながら能率的に業務を行っております。</p>	<p>Ⓐ・B・C・D・E</p>

<p>一部業務の再委託に要している経費は、適切な水準か。また、経費が最小となるような取組はされているか。</p>	<p>委託業者については、市内の信頼のおける企業を選定しております。 経費が削減できるよう、見積書は業者と十分協議をし、複数年度で契約をしております。</p>	<p>○A・B・C・D・E</p>
<p>収入増加のための取組はされているか。</p>	<p>ホームページ・フェイスブック・掲示板などで施設の案内・公園の魅力・イベントの開催案内などをPRしております。 又、販売品目は利用者のニーズに応えられるよう選定して販売しました。</p>	<p>A・B・C・D・E</p>
<p>4 適正な管理運営</p>		
<p>人員配置及び職員の管理体制は適正か。</p>	<p>管理運営に不安や停滞が無いように適正な人員配置を行い対応しました。 業務に関する情報は、スタッフ間で共有し、連携をとっております。</p>	<p>○A・B・C・D・E</p>
<p>職員の能力向上に向けた取組は行われたか（研修等）。</p>	<p>避難誘導訓練（火災時・地震時）・水難事故救助訓練（ボート）などの他に法令遵守・危機管理・事故防止・個人情報の保護・接遇教育などの社内研修を行いました。職員の個々の能力向上に向けた個別指導も行っております。 職員は、平常時・緊急時の対応を身につけております。</p>	<p>○A・B・C・D・E</p>
<p>施設の平等な利用等について、適切に処理されているか（使用料の減免、還付含む）。</p>	<p>幼児から高齢者、障がい者まですべての利用者が安心して快適に施設を利用できるように安全などに十分配慮しております。 禁止行為や制限行為が見受けられた場合は丁寧に説明してご理解とご協力をお願いしております。 レストハウスやボートの利用は、受付順とし公平に対応をしております。</p>	<p>○A・B・C・D・E</p>
<p>利用者の個人情報等について適正に管理が行われていたか。</p>	<p>業務上知り得た情報は、書類・写真・コミュニケーション時やインターネット等による漏洩について施設内外においても細心の注意を払っております。書類は本社の鍵のかかる書庫に保管して、不要な書類はシュレッダー処理を徹底しております。</p>	<p>○A・B・C・D・E</p>

<p>収支の状況に不適切な点はないか。会計処理は適正か。</p>	<p>収支につきましては、適正に処理し計上しております。</p>	<p>○A・B・C・D・E</p>
<p>施設・設備等の法定点検及び保守は、適正に行われているか。</p>	<p>法定点検につきましては、すべての項目を終了しております。</p> <p>保守点検は、専門業者へ委託し仕様書に基づき確実に点検業務を行い、改善項目については、市へ報告をしております。</p> <p>法定点検以外にも必要と思われる箇所は独自で保守点検、定期点検を行っております。</p>	<p>○A・B・C・D・E</p>
<p>書類・備品等の管理は適正に行われているか。</p>	<p>業務上重要な書類は、本社の鍵のかかる書庫に保管しております。</p> <p>書類はファイリングして必要に応じて取り出せるようにしております。</p> <p>備品等は、備品台帳と備品番号シールで適正に管理しております。修繕が必要な場合は、市へ連絡し、対応しております。</p>	<p>○A・B・C・D・E</p>
<p>安全対策（事故防止等）は十分だったか。</p>	<p>毎日の巡回で公園内周辺の安全確認・遊具や施設の点検を行い、危険と思われる個所は速やかにロープやコーンで通行禁止や使用禁止とし、看板や放送にて注意喚起をしています。故障などにつきましては市に報告しております。</p> <p>新型コロナウイルス感染拡大防止の対策として消毒作業と消毒液の設置・三密回避を実行しております。</p> <p>又、施設内の衛生管理として鹿のフン片付け、ゴミ拾い及びベンチの清掃などを行っております。</p> <p>冬季間の金太郎の池の氷上進入行為を察知できるように定点カメラでも監視を行っております。</p> <p>自賠償保険や賠償責任保険など必要な保険に加入しております。</p>	<p>○A・B・C・D・E</p>

法令・協定書等を遵守し、適正管理が行われているか。	法令・協定書などを遵守し、都市公園条例、苫小牧市都市公園条例施行規則の規定に従い施設の管理運営をしております。	Ⓐ・B・C・D・E
5 地域貢献		
雇用・資材調達・再委託等、地域貢献に努めているか。	職員は、市内居住者の雇用を優先しております。 資材調達や再委託業者については市内地元業者とし、迅速な対応及び緊急時の協力体制が可能な業者を優先に考えて選定し、地域貢献に取り組んでおります。	Ⓐ・B・C・D・E

- A: 目標、事業計画を上回る取組がされており、管理運営状況は極めて良好である。
 B: 目標、事業計画どおり又はそれ以上の取組がされており、管理運営状況は良好である。
 C: 概ね目標、事業計画どおり行われおり、管理運営も適正で、特段問題は見られない。
 D: 目標、事業計画において一部未達成があるなど計画内容を下回っており、又は管理運営において一部不適正な部分があるなど、改善が必要と認められる点がある。
 E: 目標、事業計画の内容を大幅に下回っており、かなりの部分において改善が必要である。

自己評価 ★★★★★

(最大評価を★5つとし、5段階評価で星を塗りつぶしてください。)

指定管理者の自己評価(全体を通して)

コロナ禍の中で、心配していた公園内での感染拡大に繋がる行為もみられず、入園者数も目標を僅かですが突破し、事故やトラブルもなく、管理業務、自主事業、委託業務も計画通り実施することができました。しかし、入園者数は目標を突破したとはいえ北星公園の場合、100.11%であり薄氷を踏むおもいで、喜べる状態ではありません。また、樹木の剪定に関し、街角ミーティングで出されたような問題や、川沿公園アンダーパスの安全対策、入園者対応にも反省すべき点があり、すでに職員研修会で議論を始め改善に尽くしているところです。

反面、年度当初に掲げた花や移動式花壇で公園に潤いを与え、ゴミ一つ落ちていないきれいな公園にという目標は、アンケート調査にも現れているように全身がみられます。これはコロナ禍の中での貴重な体験がありました。また、自主事業である川沿公園テニスコートの線引きは、入園者(中学生)から喜びの声が寄せられ職員が励まされている。

川沿・北星公園の開設は古く施設の老朽化が進む中、緑地公園課による補修工事もなされ、全体としては安全で清潔、潤いのある公園づくりの方向に前進しています。